

## 苫小牧市教育委員会会議録

会 議 区 分	苫小牧市教育委員会 第 21 回 定例委員会
日 時	平成21年11月19日 自 15時57分 至 18時35分
場 所	苫小牧市役所第2庁舎 2階会議室
出 席 委 員	委 員 長 吉 本 俊 憲 委 員 鈴 木 正 樹 委 員 佐 藤 郁 子 委 員 佐 藤 守 委 員 山 田 眞 久
欠 席 委 員	
会議録署名委員	佐 藤 郁 子 委 員
会議録作成職員	総務企画課総務係主事 平田 拓也
事務局職員	学 校 教 育 部 長 須 藤 孝 生 ス ポ ー ツ 生 涯 学 習 部 長 小 野 寺 徹 示 学 校 教 育 部 次 長 福 田 小 夜 子 総 務 企 画 課 副 主 幹 柿 崎 隆 総 務 企 画 課 総 務 係 主 任 主 事 三 橋 大 輔
会 議 案 件	別紙のとおり
会議の経過概要	別紙のとおり

1	委員会開会の宣言（吉本委員長） …15時57分
2	会議録署名委員の指名（佐藤郁委員）
3	報告（教育長）
	・大変寒くなり、いよいよ初冬の装いとなってきた。先月の定例会以降の出来事について報告させていただく。
	・はじめに、市内の小学2年生女児が定山溪の温水プールで水の事故に遭い亡くなるという痛ましい事故があった。家族の思い出作りが残念なことになり、非常に痛ましい事故である。学校では追悼集会を開いた。ご冥福をお祈りしたい。次に、新型インフルエンザによる臨時休業等が相次ぎ、小学校の学芸会や学習発表会の延期、児童生徒が各種大会等へ参加できないまたは大会が開催できない等、苦渋の判断や混乱が続いた1ヶ月となった。さらに、授業時間数をどう確保するかということが今大きな課題となっている。
	・青翔中学校の開校記念式典が晴れがましく開催された。他にも、文化の秋に相応しい催しがたくさんあった。11月に入ってから文化賞や文化奨励賞の表彰式があり、文化賞に横山順一郎さん、奨励賞は清水頭浩一さんとサカイスports野球部が受賞された。また、平成21年度苫小牧教育研究大会が行われ、鈴木委員と佐藤守委員が参加の上、6会場の授業と研修の様子を参観した。本日午前中には、青少年表彰式があり、溶接工・介護サービス・自動車製造等7つの事業所から推薦を受けた優秀な若者が、栄えある表彰を受けた。
	・明日は樽前小学校で来年度から開催される全道複式教育研究大会のプレ大会、28日には山なみ分校の山なみ祭と中学生主張発表大会、30日には秋の叙勲祝賀会が開催される。また、来月早々には定例議会が迫っている。委員の皆様にご意見や見解を確認することもあると思うので、即時対応していきたい。
	・新政権下となり教育上の政策転換が大きな話題となっている。全国学力学習状況調

<p>査は来年度どうなるのか、教員免許養成課程を大学院2年を含めた6年制に延長する方針と今年4月にスタートしたばかりの教員免許の更新時講習制度との調整はどうするのか、教育委員会制度の抜本的見直し・高校の授業料無償化・教科書採択のあり方についてはどうなっていくのか、まだ詳しい状況は分からないが、市役所内にも新政権交代での変化に対応するため会議が立ち上がっているため、今後の推移に注目していきたい。</p>
<p>・本日は来月の定例会に向けて協議事項が多いが、よろしくお願ひしたい。</p>
<p>(吉本委員長) インフルエンザの影響による授業時数の確保について、どのような対応を考えているのか。</p>
<p>(教 育 長) 終業式や始業式の日を変更する等の対応を考えているが、各学校は既に1日の授業日数を増やす等の対策をとっている。</p>
<p>(鈴木 委員) インフルエンザのワクチン接種について、学校での実施日程はどのようになっているのか。</p>
<p>(教 育 長) 当初予定より繰り上げて実施されるようだが、具体的な日程はまだ決まっていない。</p>
<p>4 議案審議</p>
<p>議案第一号 教職員の処分について</p>
<p>(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)</p>
<p>議案第二号 教育委員会職員の処分について</p>



(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)
議案第三号 苫小牧市立小中学校規模適正化基本方針(案)について
(学校教育部長)
・苫小牧市立小中学校規模適正化基本方針(案)について説明させていただく。9月の段階で各委員には、素案という形で提示させていただき、その後、市議会の文教経済委員会での報告を経て、検討委員会で意見をいただき、パブリックコメントを実施して委員会に諮るとこととしていた。パブリックコメントは12月4日までであるが、1件も意見は届いていない状況であるため、検討委員会での意見を中心に文言を若干修正したものが今回の案である。この内容について説明させていただく。
(学校教育部次長)
・それでは、基本方針案を資料に沿って説明させていただく。(議案第三号資料を読み上げ)
(学校教育部長)
・今回、案という形で説明させていただいたが、素案から案という段階で検討委員会で意見をいただき文言整理を行ったものであり、学級数の規模や通学区域についての変更はない。検討委員会での意見としては、一つ目は、メリット・デメリットの欄で、特にデメリットについて、国で言う一般的なものを示しているが、現状すべての学校でこのような問題があるという誤解を生む可能性があるため、出所を記載したらどうかという意見があり加えた。次に、児童生徒数の推移の欄で、社会増を含まない27年度までの推移を示しているが、社会増を含むと数字が変わってくるのではないかと指摘があったが、今現在把握できる確かな数字を使用してお示ししたいということでご理解をいただいた。また、27年度には資料中網掛けになっている学校を含む

<p>ブロックで統廃合するののかという質問があったが、そういうことではなく、課題となっている耐震問題や老朽化で大規模改修しなければならない時期が来たときに、ブロック毎にこの資料の考え方にに基づき適正の規模配置という市の考え方を示すものであり、地域での意見等については、検討委員会や協議会を設置したり、我々が地域に向いて、この考え方をもとに説明し理解を求めたいという旨ご理解をいただいた。そのような議論を踏まえ、パブリックコメントの最中ではあるが、これを最終段階とし委員の意見を聞いて最終案としたいと考えている。</p>
<p>(吉本委員長) パブリックコメントの実施期間はいつまでか。</p>
<p>(学校教育部長) 実施期間は11月5日から12月4日までの1ヶ月間で、今のところ意見は寄せられていない。</p>
<p>(鈴木 委員) 学校の統廃合は避けては通れないものであると思っている。</p>
<p>(学校教育部長) これまでのように子どもが増えたら新設し、古くなったら改修するといったことは難しくなっている。その決定をする前にまず見極めなければならないことがあるのではないかとこの主旨で策定している。</p>
<p>(吉本委員長) 時代の流れの中で考え方が変化していくと思う。基本方針に基づき学校の統合・新設や改修が計画されても、財源不足により実施できないということもあると思うが、どのように考えているか。</p>
<p>(学校教育部長) 財源面も含めた形で計画を進めたいと思っている。</p>
<p>(吉本委員長) 予算を数年猶予するような方法で財源を確保することができるのか。</p>
<p>(学校教育部長) 他事業との関連も精査しながら、長期計画で進めたいと考えている。</p>
<p>(佐藤守委員) 一番の問題は拓勇小の件だと思うが、具体案はあるのか。</p>
<p>(学校教育部長) 児童生徒数の推移等を見極めながら、基本方針に沿って学区等を決めていかなければならないと考えている。</p>
<p>(佐藤郁委員) 児童生徒数の推移を5年毎としているのに対し、平成20年からの推計が7年後になっているのはなぜか。過小規模校については、速やか</p>



<p>に近接する学校との統合に着手するとあるが、ブロック分けの表に該当する学校がない。適正配置対象外地区の過小規模校も含めて、統廃合を検討していかなければならないのではないか。本市のように東西に長い市町村の具体的な例も掲載すべきでないか。</p>
<p>(学校教育部長) 児童生徒数の推計は、今年度生まれた子供が1年生になる平成27年度を区切りとした。また、過小規模校については、他地区の学校と統廃合するとこの地域に学校が無くなってしまう可能性がある。そのような地域性を考えた上で、現在は対象校としていない。</p>
<p>(吉本委員長) 運用にあたっては、基本方針を元に今後も様々な議論が必要になってくると思う。現代段階として、この基本方針(案)について、承認してよろしいか。</p>
<p>(一同「異議なし」の声)</p>
<p>—原案どおり承認—</p>
<p>議案第四号 苫小牧市放課後児童クラブ条例の制定について</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長)</p>
<p>・苫小牧市放課後児童クラブ条例の制定について、説明させていただく。(以降、議案第四号資料を読み上げ) 以上の内容について審議の上、承認いただきたい。</p>
<p>(吉本委員長) 従来17時までのものを18時とし、18時まで利用する場合は1,000円を徴収するというものだと思うが、聞くところによると18時以降の希望もあるとのことだが。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) 各児童館からも意見を聴取したが、できればあと30分、1時間とい</p>

う意見もあったが、勤務条件の問題もあり、まずは1時間の延長としたい。
(吉本委員長) 他に質問がなければ、苫小牧市放課後児童クラブ条例の制定について承認してよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
議案第五号 苫小牧市児童館条例の一部改正について
(スポーツ生涯学習部長)
・苫小牧市児童館条例の一部改正について、説明させていただく。内容としては、錦岡児童センター開設にあたり、条例に名称を加えるものである。以上の内容について審議の上、承認いただきたい。
(吉本委員長) 質問がなければ、苫小牧市児童館条例の一部改正について承認してよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
議案第六号 苫小牧市沼ノ端スポーツセンター条例の制定について
(スポーツ生涯学習部長)

<p>・ 苫小牧市沼ノ端スポーツセンター条例の制定について、説明させていただく。これまで仮称沼ノ端健康増進施設としてパブリックコメント等をさせていただいたが、正式に名称が決まり、利用料金等の関係規定を定めるものである。(以降、議案第六号資料内容を説明) 以上の内容について審議の上、承認いただきたい。</p>
<p>(吉本委員長) 供用開始はいつごろを予定しているのか。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) 当初、来年10月ごろを予定していたが、様々な地域要望があった関係で遅れが出ており、22年中のオープンを目指している。</p>
<p>(吉本委員長) それからすると条例の設定が早くはないのか。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) 他の施設でも1年程度前から制定している。また、本日の議題にもある他のスポーツ施設条例の改正もあることから、併せて行いたいと考えている。</p>
<p>(吉本委員長) 他に質問がなければ、苫小牧市沼ノ端スポーツセンター条例の制定について承認してよろしいか。</p>
<p>(一同「異議なし」の声)</p>
<p>—原案どおり承認—</p>
<p>議案第七号 苫小牧市白鳥アリーナ条例の一部改正について</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長)</p>
<p>・ 苫小牧市白鳥アリーナ条例の一部改正について、説明させていただく。白鳥アリーナのトレーニング室利用の際、これまで1回400円としていたものを100円とする減額の改定である。これは、白鳥アリーナのトレーニング室の器具が他の施設と違うことからこれまで高い額としていたが、年間の利用者が2,500人程度であるの</p>



<p>に対し、総合体育館の利用者が18,000人を超えている。利用料金がなくて使用しづらいという利用者の声があったため、沼ノ端にも施設が出来ることに合わせて、各施設の利用料金を平準化するものである。以上の内容について審議の上、承認いただきたい。</p>
<p>(鈴木 委員) 他施設に比べて料金が高いために白鳥アリーナの利用者数が少ないということは、料金を同じにすることによって性能の良い器具が多い白鳥アリーナの方に利用者が流れてしまい、他施設の利用者が減ることになるのではないか。</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長) そのようなことも多少は予想されるが、全体的な利用者増加を期待している。</p>
<p>(吉本委員長) 苫小牧市白鳥アリーナ条例の一部改正について承認してよろしいか。</p>
<p>(一同「異議なし」の声)</p>
<p>－原案どおり承認－</p>
<p>議案第八号 苫小牧市日新温水プール条例の一部改正について</p>
<p>(スポーツ生涯学習部長)</p>
<p>・苫小牧市日新温水プール条例の一部改正について、説明させていただく。これまで普通遊泳料と回数遊泳料の2種類の料金設定であったが、トレーニング室を利用する場合もプールを利用する場合と同じ料金が必要であったため、新たにトレーニング室を利用する場合の料金を設定するものである。以上の内容について審議の上、承認いただきたい。</p>

(吉本委員長) 質問がなければ、苫小牧市日新温水プール条例の一部改正について承認してよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
議案第九号 教育費等補正予算について
(学校教育部長)
・学校教育部関連の教育費等補正予算について説明させていただく。(以降、議案第九号資料内容を説明)
(スポーツ生涯学習部長)
・次に、スポーツ生涯学習部関連の教育費等補正予算について説明させていただく。(以降、議案第九号資料内容を説明)
以上の内容について審議の上、承認いただきたい。
(吉本委員長) 質問がなければ、教育費等補正予算について承認してよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
議案第十号 指定管理者の指定について
(1) 苫小牧市白鳥アリーナに係る指定管理者の指定について
(2) 苫小牧市沼ノ端スケートセンターに係る指定管理者の指定について

(3) 苫小牧市ハイランドスポーツセンターに係る指定管理者の指定について
(4) 苫小牧市サイクリングターミナルに係る指定管理者の指定について
(5) 苫小牧市スポーツハウスに係る指定管理者の指定について
(6) 苫小牧市緑ヶ丘公園陸上競技場に係る指定管理者の指定について
(7) 苫小牧市緑ヶ丘公園庭球場に係る指定管理者の指定について
(8) 苫小牧市宮野球場に係る指定管理者の指定について
(9) 錦大沼公園青少年キャンプ場に係る指定管理者の指定について
(10) 苫小牧市文化会館に係る指定管理者の指定について
(スポーツ生涯学習部長)
・非公募による指定管理者の指定について、説明させていただく。(以降、議案第十号資料内容を内容を説明) 以上の内容について審議の上、承認いただきたい。
(鈴木 委員) 緑ヶ丘公園陸上競技場の指定期間は2年ということだが、競技場の公認との関連はどのようになっているのか。
(スポーツ生涯学習部長) 23年度で公認が切れるため、2年としている。
(吉本委員長) 他に質問がなければ、本件について、承認してよろしいか。
(一同「異議なし」の声)
—原案どおり承認—
議案第十一号 指定管理者の選定について
(1) 苫小牧市日新温水プールに係る指定管理者の指定について
(2) 苫小牧市緑ヶ丘公園サッカー場に係る指定管理者の指定について
(3) 苫小牧市川沿公園体育館に係る指定管理者の指定について



	(4) 苫小牧市文化交流センターに係る指定管理者の指定について
	(5) 苫小牧市勤労青少年ホームに係る指定管理者の指定について
	(指定管理者案件のため、秘密会とする旨議決する)
	議案第十二号 教職員人事異動について
	(人事案件のため、秘密会とする旨議決する)
5	協 議
	協議案件なし
6	その他
	(1) 平成22年苫小牧成人式について
	(総務企画課副主幹)
	・平成22年の苫小牧成人式について、説明させていただく。今年の成人式実行委員
	会は7月初旬から委員を募集し、9月に立ち上げ、月2回のペースで実行委員会を開
	催している。平成21年は対象者1,772人のうち、当日の出席者は1,242人
	であり、平成22年についても同程度の出席者を想定している。日程としては、12
	月1日広報に記事を掲載し、同日、対象者にはがきを郵送することとしている。実際

<p>の成人式は1月10日に白鳥アリーナで開催するため、各委員の出席についてよろしくお願ひしたい。</p>
<p>(学校教育部長)</p>
<p>・議案第三号で審議していただいた、苫小牧市立小中学校規模適正化基本方針(案)については、12月4日までパブリックコメントを実施した後、その意見を集約し、最終的な案が完成次第、各委員に送付したいと考えている。その後、議会に提示をしていくこととなる。</p>
<p>(教育長)</p>
<p>・平成22年度全国学力学習状況調査の実施予定について道教委より予備調査があり、苫小牧市は実施する方向で回答したいと考えている。しかし、費用は各市の負担になる可能性があるため、道教委で予算化してもらえるように依頼を含めた形で回答しようと考えている。その旨ご了解いただきたい。</p>
<p>・今年度の教育委員会評価については、今集約をしているところであり、2月定例議会で報告できるよう作業進めていくこととなるので、よろしくお願ひしたい。</p>
<p>7 委員会閉会の宣言(吉本委員長) …18時35分</p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>
<p></p>